

オンライン脳性まひ講演会に関するアンケートの結果について

いつもオンライン脳性まひ講演会にご参加いただき、誠にありがとうございます。

2024年4月に実施しておりました「オンライン脳性まひ講演会に関するアンケート」の集計が完了いたしましたので、ご報告いたします。

アンケート実施に際しましては多くの方から貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。皆様からいただいたご意見・ご要望は、今後の講演会運営に活かしてまいります。

また、「講演会でよかった回」上位講演の発表、及びお寄せいただいたお声のうち「講演を希望する内容」について、掲載許可をいただいております方のお声を一部抜粋して掲載させていただきます。

◎オンライン脳性まひ講演会でよかった回

第1位 19票 「第25回 学童期のリハビリテーションのポイント ～アテトーゼタイプ～」

講師:リハビリテーション部 理学療法科 科長 山本 裕子

第2位 14票 「第2回 大人になって困ること～その予防と対策法～」

講師:病院長 荒井 洋

第2位 14票 「第6回 アテトーゼ型脳性まひの特徴と介入」

講師:副院長 北井 征宏

第2位 14票 「第21回 脳性まひに関わる薬」

講師:診療部 小児神経科 平野 翔堂

第2位 14票 「第23回 痙直型脳性まひ児のマネジメント 日常生活で大切な視点 ～学童期～」

講師:リハビリテーション部 作業療法科 科長 吉田 律子

第2位 14票 「第24回 脳性まひのよくある合併症 ～てんかんについて～」

講師:副院長 北井 征宏

◎講演を希望する内容（一部抜粋）

- ・脳性まひの医学的な内容を知りたい。
- ・どのようなことができると、生活の質が高まるか。
- ・脳性まひ当事者の加齢による予後と、今後どの様なリハビリや生活をするのが、二次障害の予防の為には大切なのかをご教授してもらいたいです。
- ・青年期以降の拘縮や身体の変形予防や治療について。
- ・栄養・食事の形状やカロリー、栄養素など効率よく摂取する食事メニューなどを知りたい。
- ・アテトーゼ型脳性まひの緊張時の不随意運動を軽減させる方法があればお教えいただきたいです。

引き続き、皆様のお役に立てる講演を続けてまいります。

今後ともオンライン脳性まひ講演会をよろしくお願い申し上げます。